ライブ映像配信の魅力的な演出をリアルタイムに行えるUIの開発

踊り手ができること

KINECTを使って観客全員のブラウザ上で初音を少になって踊り、 踊りながら自分でリアルタイムに演出を加えることができる

観客ができること

ブラウザからの簡単な操作で、観客アバターとして動いて跳んで 回って発光して、踊りを盛り上げることができる

http://j.mp/Moparc

ライブ映像配信の魅力的な演出をリアルタイムに行えるUIの開発(古見元気 東京大学)

踊り手のこと

踊り手は初音ミクになってステージ上で踊ることができ、簡単な操作でパーティクルを出現させる演出を付けられる



観客は3Dコメントで盛り 上げることができる。 顔文字や弾幕も もちろん可能。 アバター制御は キーボードだけで可能。 図は飛びつつ自転しながら 着色発光し盛り上げている様子。

参加者全員、様々なリアルタイム演出が可能